



下の表の6つの黄色のマスの文字を並べ替えると、今回の記事で使われていることばになります。さて何でしょうか?

12		6		13		14
1	15					10
			8			
2						11
3			9		16	
	5	17				18
19		7		20		21
4						

●ヨコのカギ

- 「つけて寝るものは?」という質問に、マリリンモンローが答えたもの。ラジオとチャンネルの?
- トウモロコシから作った皮に、肉やチーズなどを包んで食べるメキシコ料理。
- 「低い、少ない」といった意味を英語で言うとは?
- お正月などに遊ぶ、トランプのような札合わせのゲーム。
- ドイツの南西部から流れ出て東に向かい、東ヨーロッパ諸国を経て黒海に流れ込む国際河川。
- 学校を舞台にしたドラマで、〇〇〇ドラマと言います。
- 日本語では自由主義。
- 満潮は満ち潮、干潮は?
- 日本三大珍味で、からすみとウニとこれです。
- 「桶」なんて読む?
- 愛媛県の昔の地名。

●タテのカギ

- 映画「南極物語」に出てくる犬の名前でジロと?
- 冬鳥の雁(かり)のことで、別名は?
- 高畑勲監督のアニメ映画「火垂るの墓」の舞台となった街。
- 古い地名の豊前といえば、今の福岡県と〇〇〇〇県の辺りです。
- WWF。これは世界自然〇〇基金のこと。
- 絵と文章によって物語や寺社の由来を描いたもの。
- 漫才は〇〇とツッコミで演じられます。
- 太さや間隔の異なる線を並べ合わせることで情報を記録できるようにしたもの。
- 困っているときに都合の良い条件が与えられることを〇〇〇に船と言います。
- 歌舞伎役者の市川團十郎の屋号は〇〇〇屋。
- 学校や会社で医者がいる部屋を〇〇室と言います。
- 俗言でトンビが〇〇を生む。
- 金糸や銀糸で織り込んだ布。
- おお寒い! 骨の〇〇まで凍りつくようだ。

★ 抽選で図書カードが当たる! ★

◆応募方法

官製はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、本誌の入手場所、本誌に対する評価点(100点満点中)、ご意見・ご感想を記入し、

〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆 2108 番地
公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ事業担当

までお送りください。正解者の中から抽選で10名様に図書カード(500円分)を差し上げます。

締め切りは平成26年7月31日(消印有効)です。正解は次号(No. 45)にて発表します。

当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。なお、前号(No. 43)の正解は「アラカルト」でした。

また前号の評価点は、平均82点でした。

読者のこえ(第43号)

下水道の違いがよく判りました。市町だよりはシリーズですか?地域の催事等が把握でき、見学、散策の場所としたいと思います。(守山市 61歳 男性)

→市町だよりはシリーズものです。これからも地域の催事などを載せて参りますので、是非ともご活用ください。

今回、滋賀県で出されている下水道の機関誌「碧い湖」をはじめで見ました。写真も地図も説明書きもはいていて、たいへんわかりやすかったです。地域の紹介もあり、同じ滋賀県内でも大きな琵琶湖がある為、東側、草津や甲賀市など知らないので行ってみたいと思いました。今まで「下水道」の処理を役割を知りませんでした。「環境」「美化」を考えていきたいと思っています。(高島市 50歳 女性)

→初めてご覧いただいたうえにご感想を頂き、ありがとうございます。これからも読者の皆様方に少しでも分かりやすくお伝えできるように、工夫して参りたいと思います。

量も手頃で楽しく読むことができました。県北部の情報もよろしくお願いします。(長浜市 51歳 男性)

→県内の情報につきましては、今後もげすいとぴくすや市町だよりなどでお伝えして参りたいと思っておりますので、ご期待ください。

■ 編集後記 ■

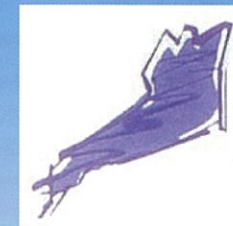
今回は「みんなで守る下水道」を特集しました。下水道はほとんどが地下に埋まっていますので、普段は気に留めることもないと思います。しかし、下水道も正しく使わないと詰まったりして、直ちに生活に支障が生じたりしますので、ご家庭の宅内ますの清掃などを是非ともよろしくお願い致します。

「碧い湖」は下水道について県民のみなさんに知っていただくため、年2回発行しています。県内の各機関、市町役場、図書館、銀行、病院等に置いてあります。次号(平成26年9月発行予定)もぜひご覧ください。

発行者 滋賀県琵琶湖環境部下水道課
〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号

抽選の応募、記事についてのお問い合わせ
〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地
公益財団法人 淡海環境保全財団
淡海環境プラザ事業担当
TEL077-569-5306 FAX077-569-5334

碧い湖



第20回「よりよい水環境づくり」ポスターコンクール

小学生の部

滋賀県知事賞

中学生の部



大津市立仰木小学校4年生
猪飼 紀乃さん



東近江市立能登川中学校2年生
永野 達大さん

目次

げすいとぴくす

第20回「よりよい水環境づくり」ポスターコンクールが開催されました!
滋賀県で中国湖南省の行政官ら4名が汚水・汚泥処理技術を学びました!
「下水道展'14大阪」が開催されます!

市町だより 滋賀県の浄化センター 特集 げすい実験室 お知らせ

米原市
高島浄化センター
みんなで守る下水道
水の「りん」をはかってみよう!
親子で参加! 夏休み親子見学会 (湖南中部・東北部浄化センター)
大型遊具がリニューアル! (東北部浄化センター)
施設見学会・バラ園公開! (湖西浄化センター)
「Mr.ウォーターバントマイム&湖南中部浄化センターバス見学ツアー」
(湖南中部浄化センター)

やってみよう!! げすいクロス

第20回「よりよい水環境づくり」ポスターコンクールが開催されました!

琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質保全など水についての重要性を認識してもらうことを目的として、水環境への想いを描いたポスターコンクールが開催されました。県内の小中学校から1,000作品以上の応募がありました。

草津市長賞



甲賀市立水口小学校6年生
山崎 拳斗さん

滋賀県教育委員会教育長賞



彦根市立河瀬小学校6年生
小林 紘大さん

公益財団法人 淡海環境保全財団理事長賞



大津市立平野小学校5年生
平田 琳楓さん

びわ湖環境びかり賞



近江八幡市立岡岡小学校4年生
南 貴斗さん



東近江市立能登川中学校2年生
川島 優佳さん



東近江市立聖徳中学校2年生
上野 桂さん



甲良町立甲良中学校3年生
杉江 一鷹さん



野洲市立中主中学校2年生
森中 麗香さん

※滋賀県知事賞は表紙に掲載しています。

主催 ひかりグループ

後援 滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会、(公財)淡海環境保全財団

滋賀県で中国湖南省の行政官ら4名が污水・汚泥処理技術を学びました!

滋賀県では、琵琶湖の水質保全と下水の高度処理の経験を基に、JICA草の根技術協力事業として『中国湖南省における都市污水处理場運転管理技術と住民の環境意識の向上のためのプロジェクト』(平成25年~27年度予定)を、淡海環境保全財団とともに実施しています。

このプロジェクトにおいて、4名の研修生を滋賀県に迎え、平成25年11月6日から21日にかけて研修を実施しました。



淡海環境プラザでは下水道の最新技術を学びました



湖南中部浄化センターで説明を熱心に聞く研修生



熱心にディスカッションする研修生

研修生は、下水処理場運転管理、技術者教育、さらに下水処理システムの適正な利用を促すための普及啓発などについて熱心に学んでいました。

滋賀県と、30年来の友好都市である湖南省との間で、污水处理を通じて環境分野の幅広い交流が進み、民間企業等による技術・経済交流にもつながるものと期待されています。

「下水道展'14大阪」が開催されます!

下水道展は、下水道に関する最新の技術・機器等が展示紹介されるほか、下水道事業の理解を深める展示やイベントも同時に実施され、一般市民の方も楽しめる内容となっています。

例年、開催期間中は延べ8万人もの来場があるビッグイベントです。入場無料ですので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

- 名称: 日本発!くらしを支える底力 「下水道展'14大阪」
- 会期: 2014年7月22日(火)~25日(金)4日間10:00~17:00(但し初日10:30~、最終日16:00まで)
- 会場: インテックス大阪1~5号館(大阪市住之江区南港北1-5-102)
- 主催: 公益社団法人 日本下水道協会



2012年7月に神戸市で開催された下水道展

詳しくは→右記URLにアクセス! <http://www.gesuidouten.jp/index.html>



自然きらめき ひと・まち・ときめく 交流のまち 米原市



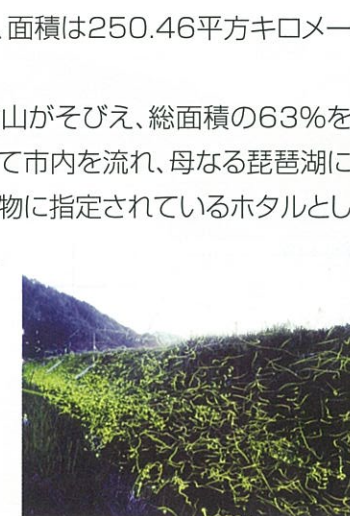
わがまち米原市

米原市は、滋賀県の東北部地域に位置し、平成の大合併により旧坂田郡を構成していた山東町、伊吹町、米原町、近江町が合併して誕生しました。

平成25年10月1日現在における人口は40,558人、面積は250.46平方キロメートルで、県土全体の6.23%を占めています。

日本百名山のひとつである伊吹山とその南には霊仙山がそびえ、総面積の63%を占める森林に蓄えられた水は、清流姉川や天野川となって市内を流れ、母なる琵琶湖に注いでいます。市内には国内で唯一、国の特別天然記念物に指定されているホテルとして「長岡のゲンジボタルおよびその発生地」をはじめ、伊吹山のお花畑、三島池のマガモ、醒井のハリヨと梅花藻など美しい自然や貴重な動植物があり、水と緑に包まれた自然豊かな地域です。

またヤマトタケル伝説や戦国時代の秀吉や三成、山内一豊、江戸時代の街道と宿場町など、歴史の舞台にも度々登場し、数多くの史跡を残しています。



ゲンジボタル



醒井地藏川の梅花藻

米原市の下水道

米原市の下水道事業は流域関連公共下水道事業と農業集落排水事業との2事業を行っています。

流域関連公共下水道事業では、滋賀県が整備する琵琶湖流域下水道の東北部処理区に属し、昭和62年度から平成22年度にかけて約1,259haを整備し、既存集落の面整備について完了しました。一方、農業集落排水についても昭和61年度に始まり、以後、旧山東町、旧伊吹町の山間部20集落を中心に整備しました。

こうした長期間にわたる整備により、污水处理人口普及率は約100%に達しており、市民の誰もが衛生的で快適生活を暮らせる基盤が整備できたところです。一方、水洗化率は、平成24年度末現在で約87.2%に達しており、平成28年度末までに90%に上げていくことを目標に水洗化の啓発に取り組んでいます。

今後は水洗化促進もさることながら、生活に欠かせないライフラインとして将来にわたって安定的に下水道サービスを提供していくための基盤づくりとして長寿命化や耐震化等の施設保全対策や、経営基盤の強化を図っていきたく考えています。

(米原市上下水道課)

滋賀県の浄化センター

第7回 高島浄化センター



昭和30年代後半からの経済の活発化にあわせて工場や各家庭から出る排水により、琵琶湖の水質は悪くなる一方でした。滋賀県ではその対策とともに住みやすく居心地のよい家庭環境を県民の皆様へ提供するため、昭和40年代後半から南部地域を皮切りに下水道の整備に積極的に取り組んできました。

この高島浄化センターは平成3年から工事を始め、平成9年4月1日に一日に3,800m³の下水を処理できる能力で今津町および新旭町の一部から下水処理を始めました。

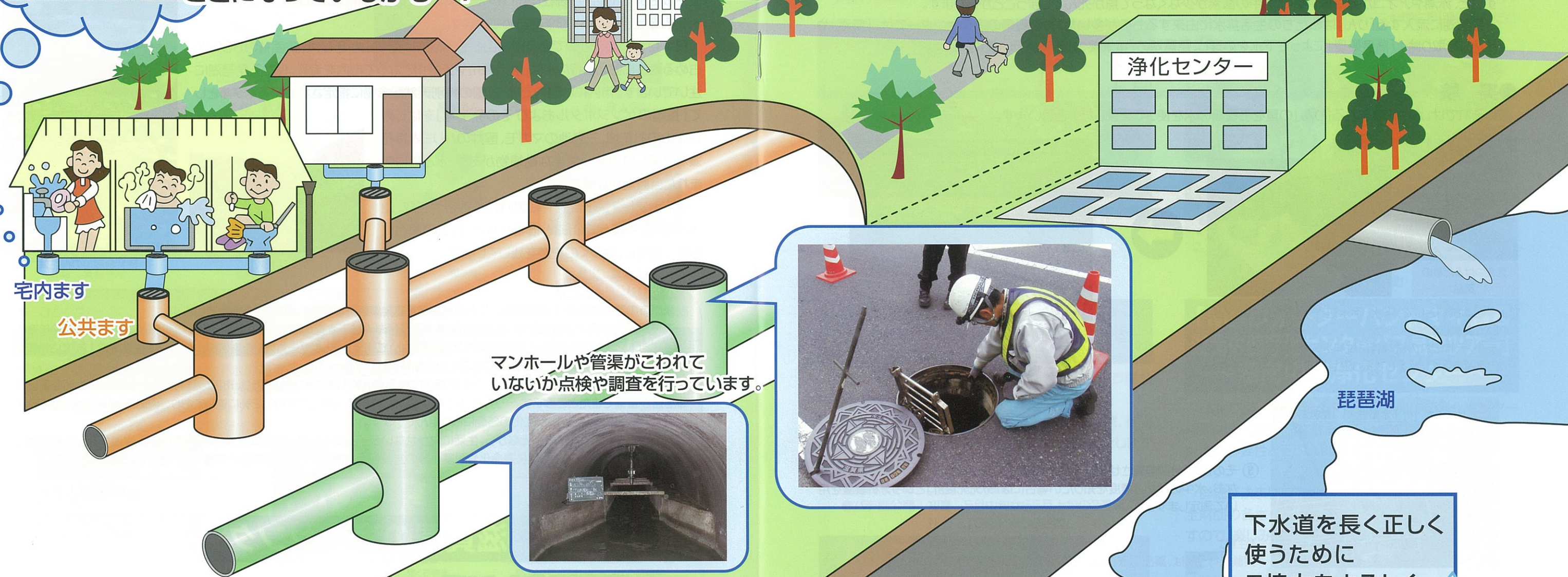
その後、流れてくる下水が増えるにあわせて施設を増やしていき、現在では一日に16,400m³の下水が処理できる能力になっていますが、滋賀県の4つの処理場の中では一番小さな処理場です。また、雪がたくさん降る地域なので、浄化センターの敷地内の道路に積もった雪を融かすために温度の高い下水処理水を使っています。



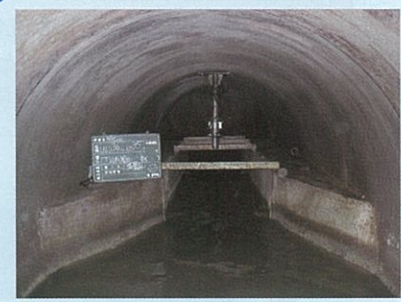
みんなで守る下水道



もしかしたら、こんな
ことになっているかも…?



マンホールや管渠がこわれて
いないか点検や調査を行っています。



下水道を長く正しく
使うために
ご協力をよろしく
お願いします!



※これはイメージ図です。詳細な管理範囲についてご不明な点がございましたら、お住まいの市町の下水道担当課にご確認ください。

各家庭・事業所の管理範囲

家の中にある宅内ますの清掃をお願いします。
ここが詰まっていると、うまく汚水が流れません。

公共下水道(市町)の管理範囲

各家庭や事業所から出る汚水を集めて流しながら、流域下水道に接続
します。管渠やマンホール、ポンプの点検や清掃を行います。

流域下水道(滋賀県)の管理範囲

各市町の公共下水道から流れてきた汚水を、浄化センターまで流して処
理します。管渠やポンプ場、浄化センターの維持管理を行っています。

水の「りん」をはかってみよう!



●「りん」ってなに?

「りん」は、生き物に必須の元素であり、私たちが排出するし尿など生活排水にも多く含まれているものですが、前回紹介しました「窒素」と同じように、海や湖、沼などの水中で濃度が高い(このような状態を「富栄養化」とよんでいます。)と、赤潮やアオコが発生しやすく、水中の酸素が少なくなって魚が死んでしまうことがあります。

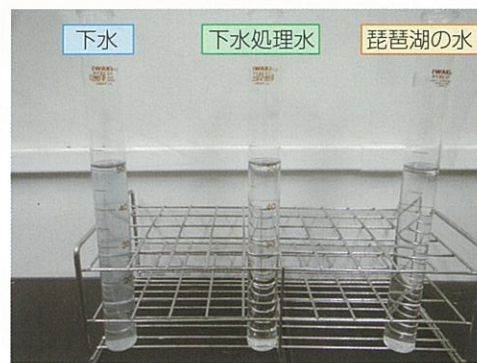
琵琶湖に流入する「りん」は私たちの生活排水に由来するものが多いため、滋賀県の浄化センターでは、「窒素」や「りん」を取り除く「高度処理」によって下水を処理し、琵琶湖の「富栄養化」を防いでいます。

●実験

それでは、水中に含まれる「りん」の量を三種類の水を使って実験したいと思います。



色をつけるための薬品



② ここで「りん」が含まれていると、試験管に入れた水の色が徐々に青色に変わっていきます。上の写真は、薬品を入れて1分経過した状態です。



③ その後15分間静置させ、この時の色の濃さの違いを観察します。なお、水中の「りん」濃度を知りたい場合には「分光光度計」という分析装置を用いて測定します。

〔注意〕
実験を行う時は、薬品の取り扱いに注意し、指導者の指導のもとで実施して下さい。

●解説●

浄化センターに流入する下水が圧倒的に速く、しかも濃い青色に変わりました。このことから、多量の「りん」が含まれていることがわかります。また下水処理水は、ほとんど色がついていないことから、下水処理によって「りん」の多くが除去できていることがわかります。

みなさんが日常生活において使ってよごれた水を処理せずにそのまま川などに流してしまうと琵琶湖が富栄養化し赤潮やアオコが発生するなど、私たちの飲み水に影響を及ぼすおそれがあります。

豆知識

今回の場合、濃度を表わす単位として「mg/L」を使います。
例えば下水中の「りん」濃度が1mg/Lであった場合、水1L中に「りん」が1mg含まれていることを意味します。
今回、実験に使用した下水中の「りん」の濃度は、およそ2~3mg/L、下水処理水は0.03~0.06mg/Lで排水基準値を十分に下回っています。
また、琵琶湖の水の「りん」の濃度は、平成24年度の調査で北湖で0.009mg/L、南湖で0.018mg/Lで低下傾向にあります。

お知らせ

親子で参加!夏休み親子見学会 ~湖南中部・東北部浄化センター~

浄化センターのしくみの説明や水をきれいにする微生物の観察、水の汚れを調べる実験などを行う夏休み親子見学会を今年も8月頃に開催します。

多数のご参加、お待ちしております。



昨年、東北部浄化センターで開催された夏休み自由研究講座の様

施設見学会・バラ園公開! ~湖西浄化センター~

今年も湖西浄化センターでは施設見学会やバラ園公開を予定しています。

詳細が決まり次第、県ホームページや報道機関、自治会回覧等を通じて県民のみなさまにお知らせいたしますので、楽しみにお待ち下さい。

- 施設見学会：5月下旬の週末
- バラ園公開：初夏 5月中旬から6月上旬の3週間
秋 10月下旬の2週間



昨年秋のバラ園公開の様

大型遊具がリニューアル! ~東北部浄化センター~

浄化センター雨水調整池公園の公園遊具が新しくなりました。

地域の大きなイベントである「鳥人間コンテスト」をテーマとし、大空への挑戦を描いたコンビネーション遊具です。

みんなで仲良くルールを守って大切に利用してくださいね。



平成26年3月完成!

「Mr.ウォーターパントマイム& 湖南中部浄化センターバス見学ツアー」 ~湖南中部浄化センター~

「Mr.ウォーターパントマイム&湖南中部浄化センターバスツアー」を秋頃に計画しています。このイベントは、下水道の必要性と正しい利用の促進を目標に毎年開催しています。

詳細が決まり次第、県または公益財団法人淡海環境保全財団の各ホームページやチラシ等でお知らせいたしますので、楽しみにお待ち下さい。



パントマイムショー

施設見学会

昨年秋のイベントの様

このお知らせに関するお問い合わせは...

- | | | |
|---------------|---------------------------|-----------------|
| 滋賀県南部流域下水道事務所 | | |
| 湖南中部浄化センター | 〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108番地 | TEL077-564-1901 |
| 湖西浄化センター | 〒520-0102 大津市苗鹿三丁目1番1号 | TEL077-579-4611 |
| 滋賀県北部流域下水道事務所 | | |
| 東北部浄化センター | 〒522-0002 彦根市松原町1550番地 | TEL0749-26-6633 |